

令和7年度富山県普及指導員調査研究・活動成果発表会開催要領

1 趣 旨

持続可能な農業を実現するためには、農業の担い手確保・育成、高温に打ち勝つ高品質な米づくり、水田フル活用による麦、大豆、園芸作物の生産拡大、スマート農業の普及などの課題がある。こうした中、現場で直に農業者と接しながら地域の特性に即した課題解決に取り組む普及事業の役割はますます重要となっている。

本発表会は、農業現場において普及指導員が果たすべき役割を踏まえ、農業・農村の振興に向けて調査研究に取り組み、その結果を普及活動の成果に結びつけた事例を相互に共有し、その手法を研究することで、普及指導員の資質向上並びに効果的な普及活動の展開を図ることを目的として開催する。

2 発表会テーマ 『普及が挑む！イノベーション、共に創ろう未来の農業』

3 主 催

富山県、富山県農業普及指導員協議会

4 場 所

富山県民会館 304号室 (富山市新総曲輪4-18 電話 076-432-3111)

5 開催日及び日程 令和8年1月16日(金) (オンライン併用開催)

13:30～13:40	あいさつ
13:40～15:30	普及活動事例発表 (5課題)
15:30～15:50	事例報告 佐賀県杵島農業振興センター 「地域の活力と魅力を生み出す 新たな地域営農システムの構築」
15:50～16:00	講評

6 発表課題の内容及び課題数

ア 内 容 普及活動の成果

イ 課題数 各農林振興センター(新川、富山、高岡、砺波) 各1課題
農業技術課広域普及指導センター 1課題 合計5課題

ウ 発表時間 各課題 15分

7 全国調査研究大会等の代表の選出

発表課題の中から、農業普及活動高度化発表会及び北陸ブロック現地活動調査研究大会の代表を選出

8 発表会場参集範囲

農業普及指導協力委員、JA、市町村、農業者団体、

県関係職員(農林水産総合技術センター、部内関係各課、普及指導員等) 100名

※その他オンライン視聴会場にて、県関係職員等70名程度ライブ視聴

日 程

時 間	項 目	発表課題名及び発表者職氏名
13：00～ 13:30	受 付	
13:30～ 13:40	開会挨拶	
13:45～ 14:05	成果発表 1	猛暑下での美味しい富山米の生産に向けて ～人・環境・技術のコンダクト～ 新川農林振興センター 技師 山本 友香
14:05～ 14:25	成果発表 2	富山市新保地区の種もみ安定供給 ～新たな風（担い手・技術）で産地を活性化～ 富山農林振興センター 主任普及指導員 山本 一洋
14:25～ 14:45	成果発表 3	青年農業者協議会の活性化と認定新規就農者育成支援 ～普及が創る成長の場～ 高岡農林振興センター 技師 宝田 慎
		5分休憩
14:50～ 15:10	成果発表 4	県産ぶどうの生産振興プロジェクト ～他県に負けない『房』を目指した5年間の軌跡～ 広域普及指導センター 技師 金川 梓
15:10～ 15:30	成果発表 5	経営体との双方向伝達看板による栽培管理の意識改革 ～県内トップの酒米産地で収量UP！アナログ大作戦！！～ 砺波農林振興センター 南砺班長 真栗 一也
15:30～ 15:50	事例報告	地域の活力と魅力を生み出す新たな地域営農システムの構築 佐賀県杵島農業振興センター 普及課長 松熊 しづの 氏
15:50～ 16:00	講 評 閉会挨拶	